

4月9日(火)

それぞれの想い

こどもたちは、遊びの中で仲間と関わり
様々な気持ちを感じています
時には互いの気持ちがぶつかり合う時も・・・

電車を何両も繋げて、遊んでいたSくん

そこへ、あとからKくんがやってきて
自分の使える電車が1つしかないと
泣きだしてしまいました・・・

Sくんがいっぱいもってるから
でんしゃすくない！！
もっとつかいたいの！！(涙)



さあ、Sくんはどうする・・・？

ぼくがさきにつかっていたの！
ぼくだっていっぱい
つかいたいの！

かすのは やだなあ



あっ！そうだ！
おにいちゃんのへやから
もつとつてこようよ！



Kくんでんしゃ
さがしてくるから！
まって！！



自分の分を減らして貸してあげるのは嫌だ・・・
それなら別の場所から持ってくればいいんだ！
そうひらめいたSくん

Kくんの分の電車、見つかるかな？

あれ？
このへやには
ないなあ・・・



どう？
あった？

あっ！
ここにあった！！



Sくんが
みつけてくれた！

いっしょに
あそぼ！



つい大人は、「Sくん、いっぱいもってるから貸してあげて」と言いそうになりますが
そこはぐっと我慢し、両者の想いを受け止めながら
どうしたらいいかを こどもたちが自分で考えることを大切にしています